

当社社員が平成26年度消費者支援功労者として 消費者庁の「内閣府特命担当大臣表彰」を受賞

このたび、アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社、日本における代表者・社長：外池 徹）のお客様サービス推進部審議役である高野逸子（たかの・いつこ）が、今年度の消費者支援活動の功労者として、消費者庁より「内閣府特命担当大臣表彰」を授与されることが決定しました。

■ 受賞の対象となった主な活動実績

公益財団法人生命保険文化センター及びアフラックにおいて、約40年にわたり消費者や行政、消費者関連団体等との積極的なコミュニケーションをはじめ、講演活動や消費者向け情報誌の発行等による消費者支援活動に一貫して取り組んだ。

近年では、企業の消費者関連部門で働く女性で活動する組織「日本ヒーブ協議会」で培った消費者視点を活かし、消費者、行政、ならびに企業とのコミュニケーションを促進するための冊子『お客様の声を活かした取り組み55事例』（日本ヒーブ協議会 発行）や学生、消費者関連部門で働く企業人向け冊子『消費者視点をもって働くためのテキスト』の企画・制作にあたった。

また、商品の品質・表示についての評価・提案等を行うべく、中小企業向けアドバイザー「消費者応援隊」を発足させたほか、日本ヒーブ協議会として、内閣府・男女共同参画推進連携会議と「キャリアアップセミナー」を共同開催するなどの活動を積極的に行った。



アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）

お客様サービス推進部 審議役 高野 逸子（たかの・いつこ）

1976年4月 財団法人生命保険文化センター入社（現在は公益財団法人）

2009年2月 アフラック入社 広報部で消費者関連活動に従事

2011年4月 お客様サービス推進部 審議役、現在に至る

◆ 日本ヒーブ協議会での主な活動

1987年度 日本ヒーブ協議会に入会（9期）

2010～11年度 代表理事（32～33期）

2011年度 内閣府・男女共同参画推進連携会議共催事業プロジェクトリーダー

2013年度 周年記念プロジェクトリーダー

◆ その他

消費生活アドバイザー（10期）、消費者関連専門家会議（ACAP）会員、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会（NACS）会員、消費者力支援研究所会員 他

～ 消費者支援功労者表彰について ～

消費者利益の擁護及び増進を図ることを目的に、消費者庁が消費者支援活動に極めて顕著な功績のあった個人または団体・グループに対して、その功績をたたえ顕彰する制度。平成26年度は5月26日（月）に首相官邸で、「内閣総理大臣表彰」「内閣府特命担当大臣表彰」「ベスト消費者サポーター章」の表彰式が行われます。